



日本

■飛行距離と飛行時間

釧路空港～羽田空港 約1,030km 約 2時間

羽田空港～シドニー空港 約7,810km 約10時間

シドニー空港～ホバート空港 約1,040km 約 2時間

オーストラリア

(拡大) タスマニア州



クラレンス市

クラレンス市の面積は、約386平方キロメートルで、厚岸町(約740平方キロメートル)の約半分。人口は厚岸町の約5.5倍。

今回の訪問では、クラレンス市にあるローズベイハイスクールに通う生徒の家庭で、3泊のホームステイを行い、その間、ローズベイハイスクールの授業を2日間体験しました。ホームステイでは、英語によるホストファミリーとのコミュニケーションや現地の生活習慣、また、日本とは全く異なる学校生活に戸惑いながらも、ホストファミリーや学校の生徒からの温かいサポートにより、貴重な体験、親睦を深めることができました。

平成26年から隔年で実施している中学生国際交流事業も、今回の訪問で3回目となりました。

訪問したメンバーは、中学生8人(真竜中6人、厚岸中2人)と翔洋高校生2人の計10人と、スタッフとして酒井教育長ほか2人の合計13人。高校生については、特色ある学校づくりを行なっている翔洋高校から推薦された2人が参加し、訪問団の中でリーダーとしての役割を担いました。

それは一通の手紙から

厚岸町とクラレンス市との中学生交流は、国際交流を町民レベルから活発にしようと組織された国際交流団体『アイリス』が橋渡しとなって行われていました。

中学生交流の発端は、平成4年に将来を担う子どもたちの学校間交流をしようと、厚岸中学校の生徒の協力により、モンタギューベイ小学校の高学年に手紙を送ったことから、学校間交流がスタートします。

平成5年には、交流をさらに発展させようとクラレンス市訪問を企画し、観光だけではなく、クラレンス市の人々の生活を体験し、国際的な感覚を養ってもらおうと、家庭でのホームステイも行っています。

平成14年までは、中学生から希望



クラレンス市とは？

オーストラリア南部のタスマニア島のさらに南部に位置し、面積は約386平方キロメートル、人口は約5万5千人で、タスマニア州の州都であるホバート市のベッドタウンとして年々人口が増加しています。

また、クラレンス市は大きな川の河口に位置し、入り江が多くあることから、海岸部ではカキ養殖が盛んに行われています。内陸部では、広大な牧草地で羊が飼われていて、ワイン用のブドウ畑がいたるところで見ることができると、のどかな風景が広がっています。

日本と異なり地震が少ないため、レンガや石造りの歴史深い建物が多く見られますが、中には近代的な形の建物もあり、豊かな緑に囲まれた、美しく調和がとれた街です。

事前研修

昨年10月から出発までの間に11回の事前研修を行い、クラレンス市との姉妹都市締結の歴史や、オーストラリアの文化や生活習慣、日常英会話について学びました。また、現地で披露する『折り紙』の練習も行ないました。

異文化に触れた貴重な体験 クラレンス市訪問記

平成30年3月18日から25日までの7泊8日の日程で、姉妹都市のオーストラリア・タスマニア州クラレンス市に、町内の中学生8人と高校生2人が、両都市間の交流と英語によるコミュニケーション能力の向上を目的に訪問しました。参加した10人は、クラレンス市でどのような体験をしてきたのでしょうか。驚き、喜び、成長の8日間を紹介します。

